

基本構想及び基本計画総論に対する各部会意見取りまとめ〔素案を修正するもの〕

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
潮流	1		「持続的な発展を目指す必要があります」の記載は不要ではないか。	発言のとおり修正する。	5
	2		政令市として日本における位置づけと拠点性について明確にすべき。	P5【新潟市を取り巻く時代の潮流】の中で、新潟の位置づけ等についての記述を追加する。 また、P7【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】の中で、新潟の位置づけ等について記述している。	5
	3		県における市の役割を明確にすべき。	P6【潮流1「地方分権の一層の推進」】の中で、役割についての記述を追加する。	6
	4		市民参加やNPOについて、もっと踏み込んだ記載をしたほうがよいのではないか。	【潮流2「自立と協働の時代へ」】で、NPOの役割や実績についての記述を追加する。	6
	5		分権型が都市内分権であることがわかりにくい。	【潮流2「自立と協働の時代へ」】で、都市内分権の記述を追加する。	6
	6		高齢化は、現在すでにその状態になっている。少子高齢化は成熟した社会で現れるものであり、「成熟社会としての新潟市」といった文言があるとよいのではないか。	【3.少子高齢化の進行と男女共同参画社会の構築】で、以下の下線部のとおり追加する。 「我が国では、社会の成熟に伴う出生率の低下」	7
	7		潮流の「3.人口減少、少子高齢化」に、男女共同参画の視点が含まれていると思うが、男女共同参画は見出しにあったほうがよいと思う。 男女共同参画を進めるには企業や行政の支援が必要であり、そうした視点を入れることにより、新しい新潟市の姿勢が打ち出せるのではないかと。 潮流の「3.人口減少、少子高齢化」のタイトルで、人口減少と少子高齢化は潮流ではあるが、この潮流をもとに新潟市としてこうしたいという意味の表れたタイトルにするべきではないか。	項目のタイトルを「3.人口減少、少子高齢化」を「3.少子高齢化の進行と男女共同参画の重要性の高まり」と修正する。 また、男女共同参画の取組みの記載を以下の下線部のとおり追加する。 「(略)それと同時に、高齢者や(中略)ることの重要性が高まっています。また、男女が家庭生活と社会生活を両立できる社会を、市民・企業・行政が力を合わせて実現することも大切な要素となっています。本市においても、(略)」	7
	8		少子化・高齢化が、一般論だけでなく新潟市に落とした場合どうなるのか、市内でも地域によって傾向は異なるのではないかと。政策につながるような記載を。数値を入れてもよい。	【潮流3「人口減少・少子高齢化」】で、新潟の特徴として、全国平均を下回る出生率などについての記述を追加する。	7
	9	部会長	潮流3「少子高齢化の進行と男女共同参画の重要性の高まり」のタイトルについて、創始高齢化と男女共同参画の重要性とはつながらないのでは。 むしろタイトルから「男女」を削除して、「共同参画」としたほうが、男女だけでなく、地域社会も含めた共同参画社会の高まりととらえたほうがしっくりいく。	潮流3のタイトルから「男女」を削除する。	7
	10		少子高齢化はマイナスなイメージ。「長寿社会」や「お年寄りがいきいき暮らす成熟社会」などにしたほうがよいのではないかと。	潮流(現況)においては「少子高齢化」を用い、今後の方向性においては「長寿社会」を用いることとし、【3.少子高齢化の進行と男女共同参画の重要性の高まり】での記載を以下の下線部のとおり修正する。 「(略)本市においても、(中略)人口減少が見込まれており、子育て環境の向上や産業人材の育成、豊かな長寿社会の構築など、様々な分野での(略)」	7
	11		経済の観点が弱い。	【潮流4「国際化と都市間競争の進行」】で、経済に関する記述を追加する。	7 8
	12	部会長	潮流4「国際化と都市間競争の進行」のタイトルは、文章の内容から国際化とあまり関係がないと感じるので、「国際経済の発展に伴う～」としたほうがわかりやすいのでは。 新潟市の目指す国際化とは何か、明確に伝わってこない。	潮流4のタイトルを「経済における国際化と都市間競争の進行」に修正し、あわせて、説明文の内容を修正する。	7

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
	13		世界の潮流と環境問題も記載してほしい。 タイトル「関心の高まり」では軽すぎる。顕在化しており、危機感を持った表現にしたほうがよい。 環境について具体性がない。 新潟市では何をやるのか書き込んだほうがよい。 京都議定書よりも、平成5年の環境基本法の方から触れた方がよい。 京都議定書は、国レベルのものだが、環境は生活の質にかかわってくる。	潮流へ【環境問題の重要性の高まり】として項目を追加する。	8
潮流	14	部会長	P8下段、「市民が安心して心地よく感じる」の表現に違和感を感じる。	「市民が安心して心地よく感じる」を「市民が安心して心地よくくらせる」に修正する。	8
	15	部会長	持続可能なまちづくりの解釈は。 持続可能なまちづくり言葉は重々しいのでなくてもいいのでは。	「持続可能な」を削除する。	8
	16		「5.自分らしく豊かな生活を送れる社会へ」で、「送れる」ではなく「送ることのできる」「送られる」ではないか。	「送られる」に修正する	9
	17		「5.自分らしく豊かな生活を送れる社会へ」で、「豊かな生活」ではなく「豊かな人生」ではないか。	「豊かな生活」を「豊かな人生」に修正する。	9
	18		「環境にやさしい」は表現を変えたほうがよい。	潮流に 【修正5「環境問題への関心の高まり」】を追加したことにより、削除する。	9
基本構想	19		拠点性の記載にインパクトがない。	拠点性についての具体例を追加する。	12
	20		理念に関しては、言葉にそった形でまとめては。理念を最初にもってきて説明し、章立てとしての5つの観点が都市像につながる部分を記載し、各章の説明としては。前後に都市像があるが、それに繋がっていることがわからないから混乱する。	基本理念から主要な観点、そして都市像へと繋がるよう、分かりやすく記述する。 現在検討中	12
	21		P12、「協働」から「教育」まで5つの観点がでてくるが、前段での説明がなくいきなり5つの観点がでてくる。ここが、都市像につながっていく部分を具体的に補足してはどうか。	上記と同様 現在検討中	12
	22	部会長	〔理念について〕 新潟市の特徴を現している「田園とみなとまち」の案①がいい。 (五十嵐) 水辺や自然、大地、水など。似たような表現が続くので、緑と水辺と大地に整理して表現をしたほうがよい。(中山) 互惠の説明に大地というキーワードをうまく利用して表現するとわかりやすくなる。 「英知」という表現に違和感がある。	今後検討する。	12
	23		まちのかたちの概念図はわかりにくい。	わかりやすく修正する。 現在検討中	13
	24		まちのかたちの概念図で、白い丸が4つであるが、区の数8つにしたほうがわかりやすいのではないか。	わかりやすく修正する。 現在検討中	13
	25		「生活圏域」とあるが、買い物は都心部に来るなど、普段の生活で実感がないのではないか。交通をよくすればなおのことその傾向が強まる。	生活圏域の定義とあわせ、図をわかりやすく修正する。 現在検討中	13
	26		生活圏域=コミュニティというのは無理がある。	生活圏域の定義とあわせ、図をわかりやすく修正する。 現在検討中	13
	27		P13 4行目、「各市街地間が道路・鉄道で結ばれています。」とあるが、現時点で結びつきは不十分と認識しており後段の「～緊密性を高めます。」に繋げるのはおかしい。	各区全てが道路及び鉄道で結ばれていないことから、誤解の無いよう修正する。	13
	28		協働など一般市民には聞きなれない用語もあり補足しながらの丁寧な文章としてほしい。	P15上段の前文を修正し、説明を補足する。	15

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
	29		P15の図で、「NPO等」には、NPO、自治会、区自治協議会が含まれると思うが、他都市はコミュニティ施策を自治会を無視して進め失敗した例もあり、NPOが最初ではなく、まず自治会があるのではないかと。自治会・区自治協議会・NPOがそれぞれ分担して役割を果たすのだと思うが、もっと細かい用語の整理が必要ではないか。	【 協働のまちづくり】で、以下の下線部のとおり追加する。 「(略) <u>市民やコミュニティ協議会</u> 、NPOなどの団体と(略)」 また、自治会・区自治協議会・NPOの役割分担については、今後図でわかりやすく示したい。 現在検討中	15
	30		協働のところでボランティアの記載があるが、捉え方によっては行政が無償の奉仕を求めているととられかねない。今後のNPOの在り方もあり文章に説明がいるのでは。	ボランティアの表現を削除する	15
	31		目線として若者は落としやすい。「大切にされる若者」の視点があるとよい。	P15【 協働のまちづくり】で、以下の下線部のとおり追加する。 「(略) <u>多彩な能力を持った、若者をはじめとする幅広い年代の市民が</u> (略)」	15

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
基本構想	32		文中に、「男女共同参画社会の実現」を追記してほしい。	P15【協働のまちづくり】の中に、男女共同参画社会の実現についての記述を追加する。	15
	33		総合計画の中で「地域」をどう捉えているのか。区というまちづくりの部分丁寧に記載しては。	地域を以下に定義する。 <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティ - 小・中学校区単位 ○地区（仮置） - 基本的に旧市町村・地区事務所単位 ○区 - 区単位 ○地域 - 上3つの総称 また、P15【自立した地域づくり】の中に、区のまちづくりの考え方について説明を加えた。	15
	34		文中に行財政の効率化とあるが、分権の基礎としての効率化なのか疑問がある。 P15、職員の能力向上も記載としてふさわしいのでは。 P15分権の基礎づくりの中で、「開示」とあるが「提供」としたほうが一般的ではないか。	P15【分権の基礎づくり】の説明文を以下のとおり修正する。 「行財政の効率化や情報の開示などをさらに推進します。」を 「意欲と能力を持った職員の育成や、効率的な行財政の運営、情報の提供などをさらに推進します。」に修正する。	15
	35		区民、NPO等、行政の役割について、きちんと記載する必要がある。コミ協と区、そして区と市の関係性を示した図を検討してほしい。 図で、トライアングルが7つあるが、意味がわからない。	わかりやすく工夫する。 現在検討中	15
	36		「優れたまちの形づくり」と「きれいな環境づくり」はぼやけた表現であり、もう少し変えてほしい。	「田園と調和したまちづくり」 「環境重視のまちづくり」に修正する。	16
	37		P16、日本一の大農業都市とあるが、既に日本一では。具体的に他の何かの日本一を目指すのか。	ご意見のとおりであり、記述を訂正する。	16
	38		「環境重視のまちづくり」で、「また環境問題にも力を注ぎ」の「また」と「にも」は不要。新潟市は巻原発をNOと言ったところであり、新エネルギーを推進するということを基本構想の中で姿勢を明確にするべきではないか。	「また」及び「にも」を削除し、文中に「新エネルギーの推進」を追加する。	16
	39		「みなとまち」「湊町」の使い分け若しくは統一を。「武器に」を「基に」という表現にしては。	「みなとまち」は、ひらがなに統一する。 「武器」を、「戦略的に活用して」に修正する。	17
	40		インフラを活用しきってない。 高速道の点から国内ネットワークの有利性を記載してはどうか。 2014年問題を記載してほしい。 後の超高齢社会に対応した、自動車や道路の整備ではなく、高齢者が動きやすい公共交通が必要。莫大な費用がかかるものであり、8年間で実現できないかもしれないが、部分的でも取り組んで欲しい。	P18【賑わいの基盤づくり】の説明文を以下のとおり修正する。 「交通基盤や」を 「新幹線・高速道路などの広域交通や公共交通などの地域内交通の基盤を推進するとともに、」に修正する。	18
	41		日本海交流軸の相手をもっと広く。	図を修正する。 現在検討中	18
	42		危機に対する対応が無い。（都市のスラム化等）起きうるリスクの対策を構想に入れることで、安心な暮らしの方向を示せるのではないか。	【安心と共に育つ、くらし快適都市】に、「将来の課題」についての記述を追加する。	19
	43		「上質なくらし」の上質をもっとまろやかな表現に。	「質の高いくらしづくりを目指します。」に修正する。	19
	44		「不規則な食生活や生活習慣病が増えていることから」としてはどうか。	発言のとおり修正する。	19
	45		「健やかなくらしづくり」では、「高齢化」ではなく「長寿社会が進み」とするなど、その場にあわせた表現としたほうがよいのではないか。 「充実した高齢期を迎える」というような表現にしてもよいのではないか。	【健やかなくらしづくり】で、以下の下線部のとおり修正する。 「平均寿命が延び長寿社会が進む一方で、（略）」	19

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
基本構想	46		健やかな生活で、健康の概念が「ヘルス」から「ウェルネス」に変化してきており、障害や年齢に関係なく、自分が主体で行政が支援するという形に変わってきている。行政はあくまでサポートするのであり、行政が責任を持つような表現は好ましくない。	【 健やかなくらしづくり】で、以下の下線部のとおり修正する。 「(略)生活習慣病が増えていることから、 <u>市民自らが進める健康づくりへの支援や、子どもの頃からの健全な食生活の実践</u> 、(略)」	19
	47	部会長	「健康づくり日本一のまち」を目指しますの「」は強調しすぎで、唐突な感がある。	現在、強調を裏づけできるデータを整理している段階である。裏付けるデータが整理できなければ「」を削除する。	19
	48		「快適なくらし」は、記載がぼんやりしており、イメージがわからない。もっと具体的に記載したほうがよい。	「公共交通の充実や道路の整備を進めるなど、」を加える。	19
	49	部会長	P19、「快適なくらしづくり」の使い方について、4つの理念の並列ではなく、「安全なくらしづくり」「健やかなくらしづくり」「安心なくらしづくり」が達成されて実現されるように表現を変えては。	今後検討する。	19
	50		「少子高齢化」が、P17の人が集うまちづくり、P19の健やかなくらしづくりと安心なくらしづくり、P20の人を育てる環境づくりにあり、少しくどいように思う。	P20の「少子高齢化」記載を削除し、あわせて、「 <u>国際化や情報化が進み、一人ひとりの価値観が多様化する中</u> 、」と本文を変更する。	20
	51		P20、教育は記載されているが文化の記載が弱い。文化は大切な取り組みであり文化を生涯学習の中に含めて記載してしまうのはよくない。新潟市は教育と文化を分けて取り組んでいるのが問題と思う。人を育てる取り組みにも文化は重要。	P20「人を育てる環境づくり」に文化の記述を追加する。	20
	52		施策別プランには記載されているが、教育に関して、教員の質の向上について明記しては。	P20【人を育てる環境づくり】の中に、教師に関する記述を追加する。	20
	53		P20は、内なる国際化も示しているのか。	P20【人を育てる環境づくり】の中での表現を強調する。	20
54		「ライフステージを豊かに」ではなく、「ライフステージにふさわしい・・・」となるのではないか。	「ライフステージに <u>ふさわしい豊かさをもたらす</u> だけでなく、」に修正する。	20	
基本計画総論	55		総合計画の枠組み(図表)で、H26年度までの計画とした経緯、実施計画の年割など文章補足したほうが分かりやすい。	P23にわかりやすく記載する。 現在検討中	23
	56		人口の観点からも、子どもを産み・育てやすく、女性が働きやすい環境づくりが必要。 (修正案に対し) 人口想定で、「子育て支援の推進」を追加したが、「子どもを産み・育てやすく、女性が働きやすい環境づくり」の視点が重要。行政側の視点で書かれているが、市民にはわかりにくいので、この表現を活かした形で記載してほしい。	「子育て支援の推進」を追加する。 「子育て支援の推進」を「子育てしやすい環境の整備」に修正する。詳細は各論で記載する。	27
	57		若者の定住人口策を記載してほしい。 教育の場として人口を集めてはどうか。 教育で魅力が不足している。	P27に「教育環境の充実による若年層の流出の防止」の記述を加える。	27
	58		都市機能を交通と国際交流に分けるとわかりやすいのではないか。	【 日本海側の拠点としての都市機能を強化する】で、以下のとおり修正する。 「 <u>道路・鉄道・空港・港湾などの交通機能をはじめ、国際交流・文化・流通・商業業務・観光など様々な都市機能の一層の強化に努めるとともに</u> 、(略)」	33
	59		P33 に「緑」の記述を。	【 日本海側の拠点として都市機能を強化する】中、「歴史文化を活かした、」のあとに、「 <u>緑豊かで</u> 」を追加記載する。	33
	60		P34で、「自転車・歩行者にも配慮した」で、「にも」を「に」にしてほしい。新潟は平坦なところが多く、自転車の利用者も多いことから、自転車道の整備をきっちりしてほしい。 新潟は車優先が当たり前になっており、横断歩道で停車しないことや高スピードな運転など、歩行者が危険な目にあうことも多い。	【交通ネットワークを整備する】の記述内容を以下のとおり修正する。 「幹線道路とあわせ自転車・歩行者にも配慮した整備を推進し」を 「 <u>自転車・歩行者に配慮した道路の整備を推進し</u> 」に修正する。	34

項目	No.	部会	委員発言内容	修正案等	ページ
基本計画総論	61		新交通システムの記載は。	【 都市と地域間などの連携を強化する交通ネットワークを整備する】中に、「鉄道やバス路線、さらには、新たな交通システムの導入など」を追加記載する。	34
	62		地域をつなぐ交通網の整備は重要であるが、同時に情報網の充実も地域間の格差をなくす取り組みとして必要。	P34情報網に関する記述を追加する。	34
	63		(修正案に対し) 何のためにインターネットなどの環境整備を促進するのか説明がある。	(修正案に対し) インターネットの環境を整備する目的を記述する。	34
	64		新・新潟市ということになると、「水の都」と呼ばれていると出てくると唐突な感じを受ける。	「水の都」の表現を削除する。	35
	65		P35 に「日本の2大河川」の記述を。	【 水と緑のネットワークづくりなど自然を保全し活用する】中、「信濃川・阿賀野川の両大河に代表される河川、」に修正する。	35
	66		P35 に安心安全、他都市に無い農業や海外へ進出の記載を。	【 大農業都市として食と花のいぎの魅力を高める】に、安心・安全な農業に関する記述を追加する。	35
	67		現在の農業は生産性が低く、生産性を高めることは大きな課題であり、農業基盤の整備は景観より上位になるのではないかと。 食と花のいぎの魅力を高めるには、農村集落の環境整備が必要で、それは農業者だけでなく都市部の人も含め多くの人によって基盤を守っていき、地域を共に形成していく必要がある。そうしたベースになる施策を取り組むと明示したほうがよいのではないかと。	【 大農業都市として食と花のいぎの魅力を高める】で、以下の下線部のとおり修正する。 「(略)このため、農業基盤の整備を進めるとともに、美しい農村景観を図ります。 また、農産物直売所・農家レストラン、農家民宿の整備促進などを通じた、都市型グリーン・ツーリズムの提供や、都市住民も参画した農村環境の整備など、都市部との交流をすすめることにより、魅力ある地域づくりを進めます。」	35
	68		「農業の多面的な機能」は直売所などを指すのではなく、防災や景観などを指すのではないかと。 農業の多面的な機能を活かしたとあるが、グリーンツーリズムだけが多面的ではない。	文中「農業の多面的な機能が発揮できる」を削除する。	35
	69		この図だけを見てもよくわからない。	わかりやすく工夫する。 現在検討中	36
	70		「その他の拠点」は「市全体の拠点」という表現にしてはどうか。また、鳥屋野潟南部に新市民病院ができるので、医療という言葉も加えては。	「その他の拠点」を「機能別拠点」に修正する。 また、医療の追加については、今後検討する。	37
71	部会長	7区だけが文章から抜けているのはよろしくない。	今後検討する。	37	